



# 来 か ま さ し い !!!



## 北下 半島 観光特集



※北下で「おいでください」



# 灯台ワールドサミット IN 東通

LIGHTHOUSE WORLD SUMMIT 2026 SHIRIYAZAKI, HIGASHIDOORI, AOMORI

開催決定

東通村  
イメージキャラクター  
「かんだちくん」

灯台2.0 —灯台が、人と地域を導く時代へ—

2026年7月11日(土)・12日(日)

尻屋埼灯台の点灯150周年を記念し、灯台の価値を再発見、再定義する国際的なサミットとして開催します。灯台ワールドサミットを通じて東通牛やブルーベリーをはじめとする東通村の魅力にスポットを当てます。

主な開催イベント

- 尻屋埼灯台参観イベント
- 尻屋埼灯台150周年 記念式典
- シンポジウム
- 交流会
- 灯台マルシェ
- エクスカーション

## 東通村のグルメ・見どころ

### 東通牛



東通の自然が育んだ  
やさしい旨み

「東通牛」は、良好な環境と徹底した個体飼養管理のもと愛情込めて育てられています。きめ細やかな「サシ」の入り絶妙で舌触りも良く、深い味わいが県内外から高く評価されています。

### ブルーベリー



涼しい夏が育む  
旬の味

夏でも涼しい気候を生かして、ブルーベリーを栽培しています。7月頃から始まる収穫時期は、わずか1カ月足らず。その短い期間に、ひと粒ひと粒手作業で摘み取るのが東通村のブルーベリーの特徴です。

### かんだちめ 寒立馬



風土とともに  
生きる馬

寒立馬は日本在来種の南部馬を祖先に持ち、土地独自の農耕馬に改良された馬です。2002年には「寒立馬とその生息地」が青森県の天然記念物に指定されています。



### 東通村 観光ガイドブック

このほかにも魅力が東通村にはたくさん! 詳細は下記の2次元コードから東通村の観光ガイドブックをチェック!



青森県下北郡東通村

しりやさき  
尻屋埼灯台

1876年、イギリス人のリチャード・ヘンリー・ブラントンの設計により建てられたのが尻屋埼灯台です。レンガ造りでは日本一の高さを誇ります。

時間：4月上旬～4月30日 09:00～15:00  
5月1日～11月上旬 09:00～16:00

料金(参観寄付金)：300円(中学生以上)

問い合わせ先：燈光会尻屋埼支所 ☎0175-47-2889

※悪天候や工事の際には灯台に登れない場合があります。あらかじめご了承ください。

# 東通村

# 本州最北端・下北半島の名所・スポット

本州最北端に広がる下北半島。

雄大な自然や歴史に触れられる、個性豊かな名所を巡ります。



## 釜臥山展望台の夜景

### 夜に舞う光のアゲハチョウ

下北半島で最も標高の高い釜臥山展望台から望む夜景は、下北を代表する絶景です。市街地の光が、まるでチョウが羽を広げたように見えることから「光のアゲハチョウ」と呼ばれている人気の夜景スポットです。また、昼間は整備された遊歩道で、歩いて頂上を目指すこともできます。



むつ市



むつ市



佐井村

## 仏ヶ浦

### 神秘の大パノラマ

下北半島の西海岸沿いに広がる、巨岩・奇岩が立ち並ぶ神秘的な景勝地です。国の天然記念物にも指定されており、白緑色の凝灰角礫岩が約2kmにわたって連なります。それぞれの岩には仏にちなんだ名が付けられ、独特の景観を形づけています。



佐井村

## 大間崎

### 最北端からの絶景

大間のマグロをイメージしたモニュメントで知られる、本州最北端の地です。最北端の石碑をはじめ、周辺にはお土産屋や飲食店も立ち並び、散策しながら観光を楽しめます。雄大な海の景色とともに、旅の記念に訪れたいスポットです。



大間町



大間町



横浜町

## 菜の花畑

### 夕暮れだけに魅せる一面

日本最大級の作付面積を誇る横浜町の菜の花畑。例年5月初旬から中旬に見頃を迎えます。おすすめは夕方の時間帯。夕日に照らされた菜の花は黄金色にも見え、日中の元気な雰囲気とはまた違った趣を感じられます。

※菜の花畑の情報は横浜町のホームページで確認できます



横浜町

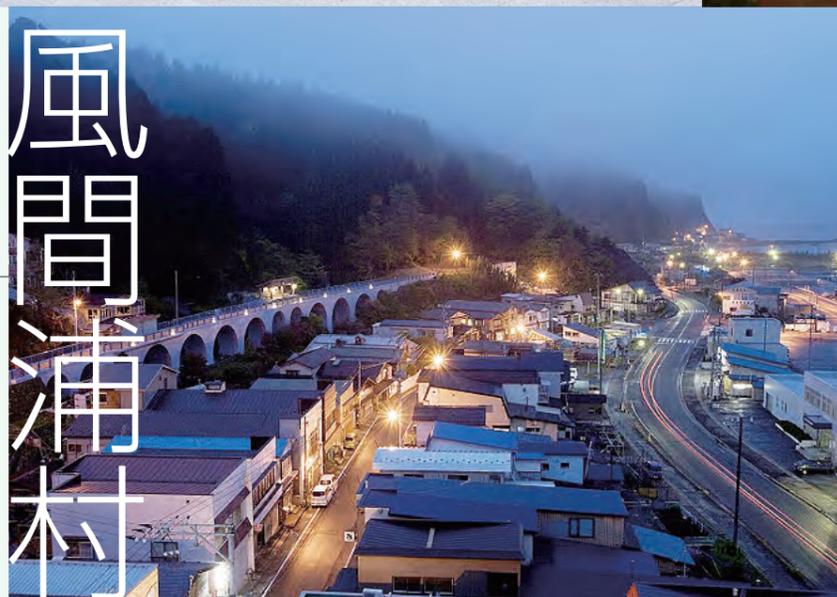
## 下風呂温泉郷

### 文豪も見た景色

本州最北端に位置する、歴史ある温泉地です。室町時代の記録にもその名が残り、文豪・井上靖や水上勉にも愛されてきました。津軽海峡を望む湯けむりの風景と、素朴な温泉街の佇まいが魅力で、ゆったりとした時間の中で、長い歴史と文化を感じられる温泉郷です。



風間浦村



風間浦村



六ヶ所村

## 六ヶ所村立郷土館

### 自然と歴史を発掘

自然豊かな六ヶ所村では、先史時代からの多くの遺跡が発見されています。六ヶ所村立郷土館では、そうした遺跡資料に加え、動植物の展示も充実。村の自然環境と歴史の歩みを、わかりやすく学ぶことができる施設です。



六ヶ所村

# 本州最北端・下北半島の名物グルメ

海と大地の恵みに育まれた下北半島。  
ここでしか味わえない名物グルメをご紹介します。



## おおみなと 大湊海軍コロッケ

### 定番料理で味わう歴史

旧海軍部隊で提供されていた海軍コロッケをモチーフに開発された名物グルメです。店ごとにホタテやにんにくなど具材や味付けが異なり、食べ歩きや食べ比べも楽しめます。大湊の歴史を感じながら味わいたい一品です。



むつ市



むつ市



佐井村

## ウニ丼

### 津軽海峡が育んだ 上品な甘み

佐井村の特産であるキタムラサキウニを贅沢に使ったウニ丼は、訪れたらぜひ味わいたい名物です。濃厚でありながら上品な甘みが特徴で、海の恵みを存分に堪能できます。ウニを使ったおにぎり「ウニぎり」も人気で、気軽に楽しめる一品としておすすめです。



佐井村

## まぐろ丼

### 旅の締め ふさわしい逸品

大間に来たら外せない名物が、まぐろ丼です。全国に知られる大間まぐろは、説明の必要がないほどの確かなおいしさ。津軽海峡の荒波にもまれた身は旨みが深く、大間崎を巡った後に味わう一杯は、旅の締めくくりにあつさわしい格別の味わいです。



大間町



大間町



横浜町

## なほな 菜花ソフトクリーム

### 春を味わうデザート

菜の花の若芽を使用した、淡い薄緑色が印象的な菜花ソフトクリーム。濃厚でまろやかな生乳に、菜の花のはちみつを加えることで、自然で上品な甘さに仕上げられています。見た目にも美しく、散策の合間に味わいたい、ここならではの一品です。



横浜町

## あんこう 風間浦鮫鱈

### まるごと使ったフルコース

津軽海峡の荒波にもまれて育つ、身の締まった冬の味覚です。「捨てる場所がない」と言われ、身や肝、皮まで余すことなく味わえるのが魅力。鍋や刺身など多彩な料理で提供され、風間浦ならではの食文化として親しまれています。



風間浦村



風間浦村



六ヶ所村

## ネバリスター

### 新たな味わいを魅せる やまのいも

ネバリスターは、大和いもと長芋を掛け合わせて誕生した新品種のやまのいもです。加熱調理にも適しており、火を通すことでホクホクとした食感と自然な甘みが引き立ちます。料理の幅が広く、時期によっては六ヶ所館オンラインで購入することもできます。



六ヶ所村

# 下北半島 アクセスマップ



※地図の状況は2026年2月末時点。下北半島縦貫道路のむつ東通IC～(仮)むつ奥内IC、横浜吹越IC～(仮)横浜IC区間は2026年3月14日開通予定

**東通原子力発電所 PR施設**

## トントウビレッジ Tonttu Village

東北電力と東京電力ホールディングスが共同で運営するPR施設。1999年10月に開館した同施設は、原子力発電の仕組みなどを紹介する「原子力コーナー」をはじめ、発電所や周辺の自然を見渡すことができる「展望室」、展示やアトラクションを通じて森について学ぶことができる「しんがく館」など、暮らしに欠かすことができないエネルギーや自然について楽しく学ぶことができる施設です。

**住所** 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809  
**開館時間** 9時30分～16時30分 ※入館は16時まで  
**休館日** 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
**見学料** 無料 自由見学・申込不要  
 /団体は60名程度とし、事前申込要  
**連絡先** 電話：0175-48-2777 FAX：0175-48-2200



**東通原子力発電所 立地地域事務所内**

## 東北電力 あがさいホール

あがさいホールは、「ヒト・ワ・ミライ(人の和・輪が未来をつくる)」を合言葉に、地域のみなさまと一体となった「伝統の継承」や「未来をつくる」活動を通じて、活発な交流の場をつくっています。

展示ホールでは、東通村の文化・観光案内、東通原子力発電所の概要紹介パネルを展示。「賑わい」と「交流」そして、たくさんの笑顔が生まれる場所を目指しています。

**住所** 〒039-4222 青森県下北郡東通村大字砂子又字里1-61  
**利用時間** 平日:10時～16時(12/28～1/3を除く)  
**利用料金** 無料  
**受付期間** 利用日の1カ月前から3日前まで  
**連絡先** 電話：0175-27-3432 FAX：0175-27-3433

